KYOTO

映画上映会と日仏討論会 Projection et débat d'idées

映画『できる セ・ポシブル』
持続可能な世界を目指す日本各地の取り組み

入場無料
Entrée libre
日仏同時通訳付
Interprétariat simultané

2019年4月5日(金)/会場:アンスティチュ・フランセ関西−京都
17:00-18:30 映画上映 | 19:00-21:00 日仏討論会

« Dekiru, c'est possible ! »

Focus sur les initiatives citoyennes pour l'environnement au Japon

オンライン申込み/ Inscription en ligne
www.institutfrancais.jp/kansai/dekiru

Liberté • Égalité • Fraternité
RÉPUBLIQUE FRANÇAISE
AMBASSADE DE FRANCE AU JAPON

INSTITUT FRANÇAIS
アンスティチュ・フランセ関西
Japon • Kansai

vivre les cultures

KYOTO

映画上映会と日仏討論会 **Projection et débat d'idées**

『できる セ・ポシブル Dekiru, c'est possible !』

持続可能な世界を目指す日本各地の取り組み

環境のためを思う具体的な取り組みとは？ 持続可能な社会をめざす新たな暮らし方とは？ その答えは「できるセ・ポシブル！」：若い二人のフランス人が、8ヵ月かけて日本全国を旅したドキュメンタリー映画には、新たな暮らし方を実践する人々が描かれています。映画に続いて監督夫妻と日仏の登壇者を迎えて討論会を行います。
このイベントは、日本各地の住民によるイニシアティブについて情報を交換し、肯定的な未来の姿を描く機会となることでしょう。本作品は、連帯と持続可能な社会を目指して新たな暮らし方や生産スタイルを実践する人々の姿を紹介しています。とりわけ持続可能な農生産、循環経済、リサイクル、教育、再生可能エネルギーをめぐり、地方で具体的に行動する人々の姿を彼らの証言と共に描いています。

パネリスト Panélistes

マチルド・ジュリアンとジョナサン・カレン

映画監督
Mathilde JULIEN et **Jonathan CARÈNE**,
réalisateurs

日本とエコロジーへの情熱に駆られた若いカップル マチルドとジョナサンは、2017年から2018年の8ヶ月をかけて、日本各地を旅しながら、教育、再生可能エネルギー、農業分野のイニシアティブや新たな暮らし方を実践する人々をインタビューします。2019年、完成した映画を上映し日本の観客と対話するため彼らが再来日します。

谷崎テトラ

教授、ワールドシフトネットワークジャパン代表理事
Tetra TANIZAKI,
professeur, président de l'ONG World Shift Network Japan

京都造形芸術大学教授、放送作家、音楽プロデューサー、ワールドシフトネットワークジャパン代表理事。 1964年静岡生まれ。環境・平和・アート・エシカルなどをテーマにしたTV、ラジオ番組、出版を企画・構成を通じて、新しい価値観や、持続可能な社会の転換の発信者＆キュレーターとして活動中。国連地球サミット（RIO＋20）など国際会議のNGO参加、SDGs、ピースデー（国際平和デー）など社会提言に関わるなど、持続可能な社会に関して深い知見を持つ。主な企画構成はテレビ朝日「素敵な宇宙船地球号」NHK World「里山CAFE」環境省「森里川海」映像など多数。現在、伊勢谷友介とInter FM「KAI Presents アースラジオ」に出演中。

イザベル・ドラノワ

共生経済の提唱者
Isabelle DELANNOY,
théoricienne du modèle d'économie symbiotique

農業エンジニア、作家、持続可能な経済と、ニューエコノミーを専門とするアドバイザー、持続可能な生産と新たな経済ロジックの専門家。「共生経済」の名の下に理論を展開している。彼女の描く世界では、人間は地球と協力して均衡を創造し、技術の目的は、生きるものの知と人間の集団的知性に仕えることである。Do Green-Economie Symbiotiqueの創設者で共生ワークショップ協会のメンバーである。

小野晴美

下北山村地域おこし協力 il・オノ暮らし主宰
Harumi ONO,
collaboratrice d'une association de promotion du village Shimokitayama

同志社大学社会学部卒。精神科領域でのソーシャルワーカーとして経験を積んだ後、世界各地のローカルな暮らしを訪ねて周る約3年間に渡る世界一周ハネムーンの旅に出る。帰国後、2017年より奈良県吉野郡下北山村（しもきたやま）地域おこし協力隊に就任。NPO法人サポートきなりに所属し地域福祉や農振興に携さわりながら、個人事業として宿「山の家 晴々-haru∞baru-」を開業。現在、夫と共に村内産の木材を使用したセルフビルド・オフグリッドで建てるコミュニティカフェを建設中。

司会 Modératrice

サラ・ヴァンディ

在日フランス大使館書籍・グローバル討論部門アタシェ
Sarah VANDY,
attachée livre et débat d'idées
à l'Ambassade de France

開会の言葉 Ouverture（ビデオメッセージ）

ローラン・ピック

駐日フランス大使
Laurent PIC,
Ambassadeur de France au Japon

入場無料・要オンライン登録

Entrée libre, inscription recommandée sur :
www.institutfrancais.jp/kansai/dekiru

［言語］日本語／仏語字幕、日仏同時通訳付
Langue : japonais et français avec sous-titres et traduction simultanée

お問い合わせ Renseignements

アンスティチュ・フランセ関西－京都 kansai@institutfrancais.jp

［主催］在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本
［オフィシャルパートナー］ヴェオリア・ジャパン株式会社 ［後援］国連開発計画駐日代表事務所
Organisateur : Ambassade de France/Institut français du Japon ;
Partenaire officiel : Veolia Japan ; **Parrainage** : UNDP

会場 Lieu

アンスティチュ・フランセ関西－京都
Institut français du Japon - Kansai / Kyoto
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町8
8 Izumidono-cho, Yoshida, Sakyo-ku, Kyoto 606-8301 Japon

VEOLIA

UNDP
Empowered lives.
Resilient nations.